

防災拠点庁舎整備計画(案)の概要をご紹介します

概要をご紹介します

防災拠点庁舎建設・整備工事の基本設計を作成するにあたり、広く市民の皆さまからご意見を募集するパブリックコメントを2月19日(金)まで実施しています。整備計画(案)については、市役所総合案内(本庁舎1階)、市役所企画課(本庁舎3階)、各支所・行政サービスセンター、各図書館(室)、各教育事務所のほか、市ホームページでご覧いただけます。

【基本設計方針】

安心で安全、かつ市民の暮らしを支えるための庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ◎災害時の中枢機能を果たす防災拠点として高度な耐震性を備えた施設とします。 ◎地震対策以外にも、あらゆる災害に備えた庁舎とします。
市民に開かれた利便性の高い庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ◎市民利用の多い窓口を1階に集約し市民サービスの向上を図ります。 ◎ユニバーサルデザインの理念を取り入れ、誰もが安全に安心して快適に利用できる庁舎とします。
簡素で環境にやさしい庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ◎地域の資源や自然素材を活用し、人と自然が共生できる美しい島・佐渡にふさわしい庁舎とします。
現在の本庁舎および敷地を利用した庁舎	<ul style="list-style-type: none"> ◎来庁者が安全に庁舎を利用できるように、周辺駐車場と庁舎附帯施設を整備します。また、現庁舎の耐震改修とバリアフリー化を行い、防災拠点庁舎と現庁舎が一体的に機能する施設とします。



上記の方針のもと、こんな庁舎にします！

災害に強い持続可能な庁舎	来庁者にやさしいバリアフリー
お子さま連れでも安心授乳室やキッズスペースを完備	市民窓口のワンストップサービスを実現
内装などに温かみのある佐渡産木材を使用	環境にやさしい自然エネルギーの活用

【外観イメージ(案)とフロア構成】

庁舎西側より

	防災拠点庁舎(新築)	現庁舎(改修)
4F	蓄電池室(太陽光発電)	
3F	議会事務局/議場/傍聴席/委員会室/会派室/電気室	屋内連絡通路 執務室
2F	市長室/執務室/防災危機管理スペース(災害対策室・情報処理室)など	屋内連絡通路 執務室/会議室/書庫
1F	多目的スペース/授乳室/キッズスペース/執務室/相談室など	屋内連絡通路 執務室